

4, 受験する試験選択画面

再認証試験以外の場合、最初はすべての受験種目が選択できるようになっています。

※再認証試験は4-4 を参照してください。

この画面では受験申込書1枚分の検定選択が可能です。

(TN-1Fと1V MN-2Fと2Vと2Hなど)

「溶接方法」(ティグ・ミグ裏当て金あり・裏当て金なし)と

「板厚」(板では3mm・8mm・20mm 管では4mm・12mm)と

この組み合わせを1組だけ選び

「姿勢」(F・V・H・O・P)の試験を選びます。

複数の基本級(例えばTN-1FとMA-3F)は同時に選択できません。

また異なる基本級の系統(例えばTN-2HとMA-1F)も同時に選択できません。

4-1 ミグ溶接では、溶接ワイヤ直径の選択が必須になります。

また、MN-2PやMN-3Pを選択すると、初層をティグ溶接をするかお尋ねします。

受験を希望する検定を選択してください。

ミグ溶接(裏当て金なし)

基本級[MN] MN-3F

専門級[MN3] MN-3V

MN-3H

MN-3O

MN-3P

溶接ワイヤ直径の選択

溶接ワイヤ直径*

1.2mm

1.6mm

ミグ溶接の溶接ワイヤ直径を選択

初層をティグ溶接するか否か

ティグ溶接有無*

する

しない

MIG溶接の中肉管および厚肉管の場合に選択

次へ

基本級を含めて受験する資格を選択してください

4-2 受験会場ごとに設定された有効期限内で受験可能な場合は、既得資格の基本級の受験を省略できます。有効期限切れの場合は、基本級の省略は認められません。

受験を希望する検定を選択してください。

ティグ溶接（裏当て金なし）

基本級[TN]

TN-2F

専門級[TN2]

TN-2V

TN-2H

TN-2O

TN-2P

グレーになりクリックできない

次へ

基本級を含めて受験する資格を選択してください

前の画面へ戻る

4-3 Pと、FとP以外の他の姿勢を同時にお申込みされる場合について
例：TN-1F・V・Pを同じ日に受験する時

本来は申込書としては、姿勢Pを含むものとそれ以外とで別々に作成する必要がありますが、このシステムではTN-1F・Vと、TN-1P の申込書を同時に作成します。

受験する検定選択

受験を希望する検定を選択してください。

ティグ溶接（裏当て金なし）

基本級[TN]

TN-1F

専門級[TN1]

TN-1V

TN-1H

TN-1O

TN-1P

次へ

金額は、TN-1FVPの合計金額になっています。

受験種目および受験料と支払方法（インボイス対応）の確認	
受験する検定	
試験区分	1：新規（2：実技のみ） TN-1F, TN-1V, TN-1P
受験合計金額	
学科試験料	0円
実技試験料	29040円
材料・消耗品費	14850円
学科追試	0円
合計金額	43890円

受験申込書① 申込書PDF（FVHO）

FとVが選択され、受験費用はFとVの合算となっている

申込書PDF (FVHO)	4 受 験 種	区 分	ティグ溶接 裏当て金なし						ミグ溶接 裏当て金なし						ミグ溶接 裏当て金あり						
		板	基本級	⑪ TN-1F	21 TN-2F	31 TN-3F	41 MN-1F	51 MN-2F	61 MN-3F	71 MA-1F	81 MA-2F	91 MA-3F	TN-1V	22 TN-2V	32 TN-3V	42 MN-1V	52 MN-2V	62 MN-3V	72 MA-1V	82 MA-2V	92 MA-3V
			専門級	13 TN-1H	23 TN-2H	33 TN-3H	43 MN-1H	53 MN-2H	63 MN-3H	73 MA-1H	83 MA-2H	93 MA-3H	TN-1O	24 TN-2O	34 TN-3O	44 MN-1O	54 MN-2O	64 MN-3O	74 MA-1O	84 MA-2O	94 MA-3O
		14 TN-1O		24 TN-2O	34 TN-3O	44 MN-1O	54 MN-2O	64 MN-3O	74 MA-1O	84 MA-2O	94 MA-3O										
		管		15 TN-1P	25 TN-2P	35 TN-3P			55 MN-2P	65 MN-3P	75 MA-1P	85 MA-2P									

受験申込書② 申込書PDF（PまたはFP）

Pが選択（F省略）され、受験費用はPの分だけとなっている

申込書PDF (PまたはFP)	4 受 験 種	区 分	ティグ溶接 裏当て金なし						ミグ溶接 裏当て金なし						ミグ溶接 裏当て金あり						
		板	基本級	11 TN-1F	21 TN-2F	31 TN-3F	41 MN-1F	51 MN-2F	61 MN-3F	71 MA-1F	81 MA-2F	91 MA-3F	TN-1V	22 TN-2V	32 TN-3V	42 MN-1V	52 MN-2V	62 MN-3V	72 MA-1V	82 MA-2V	92 MA-3V
			専門級	13 TN-1H	23 TN-2H	33 TN-3H	43 MN-1H	53 MN-2H	63 MN-3H	73 MA-1H	83 MA-2H	93 MA-3H	TN-1O	24 TN-2O	34 TN-3O	44 MN-1O	54 MN-2O	64 MN-3O	74 MA-1O	84 MA-2O	94 MA-3O
		14 TN-1O		24 TN-2O	34 TN-3O	44 MN-1O	54 MN-2O	64 MN-3O	74 MA-1O	84 MA-2O	94 MA-3O										
		管		⑫ TN-1P	25 TN-2P	35 TN-3P			55 MN-2P	65 MN-3P	75 MA-1P	85 MA-2P									

※選択されている受験種目、受験金額が正しいかをご確認ください。

4-4 「再認証」試験について

以下の条件がそろった時に、「再認証」試験の受験が可能です。

① 継続したい適格性証明書にて、サーベイランス（継続）手続きを2回実施していること。

② 有効期限6か月前から受験可能で、受験会場ごとに設定された合否判定月が有効期限内であること。

※「試験月度・合否判定月・合否通知の郵送時期」参照

③ 適格性証明書に記載された受験種目と、同一種目を受験すること。

（対応する基本級種目の省略を選択することは可能）

適格性証明書の情報を入力し、再認証期間内での受験と判断された場合、

「未取得の資格を受験しますか？」とシステムが受験者に伺います。

「いいえ」を選択すると、「再認証試験」となります。

未取得の資格を受験しますか？ * はい
 いいえ

受験者情報の入力へ進む

受験会場の選択に戻る

受験者個人の情報、受験者の所属会社の情報を入力した後で、「受験する種類の選択」画面に移ると、既得資格だけが既に選択された状態(チェックボックスにチェックが入った状態)で表示されます。

画面は、既得資格をTN-1FVと入力した方の例です。

受験する種類の選択

(注意)ブラウザの「戻る」ボタンを押すと、入力された内容が消えてしまいます。
画面の下の方の「前の画面へ戻る」ボタンをクリックしてください。

受験を希望する検定を選択してください。

ティグ溶接（裏当て金なし）

基本級[TN]	<input checked="" type="checkbox"/> TN-1F
専門級[TN1]	<input checked="" type="checkbox"/> TN-1V

次へ

前の画面へ戻る

専門級を持っている受験者が再認証試験を受けるときには、基本級の省略が可能です。
チェックボックスのチェックを外し受験したい専門級のみ選択してください。

ティグ溶接（裏当て金なし）

基本級[TN]	<input type="checkbox"/> TN-1F	チェックボックスが外れた状態
専門級[TN1]	<input checked="" type="checkbox"/> TN-1V	

この場合、TN-1Vを合格されると自動的にTN-1Fも認証が継続されますが、不合格の場合はTN-1Fの認証も継続できませんので、ご注意ください。